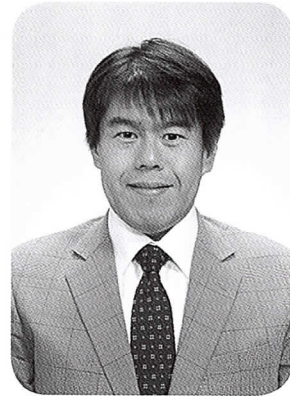


豊かな人間関係を創る これからの非営利組織マネジメント

中溝一仁

(有)アクセスユープラン 代表取締役
一般社団法人静岡豊かさ支援協会



みなさま、あけましておめでとございます。

今年の「未来共創」というテーマに關連して「私の決意宣言」をお伝えさせていただきます。といっても会社の経営とその方向性については昨年この場で表明いたしましたので、今回は違う側面のお話をしたいと存じます。

私は現在、会社経営の傍ら4つの社会人勉強会を主宰し、また一般社団法人の代表理事を務め、大学では学生に社会学などを教えております。その他、学校や地方公共団体の評議会委員を務め、同窓会幹事なども引き受けております。前述の勉強会は長い会で11年目、開催は120回を数え、社団法人は今年で6年目に入ります。紙幅も限られるので活動の詳細は割愛しますが、私はいわゆる非営利組織の活動を数多く行っておりま。

この「非営利組織」。実は企業の組織マネジメントよりも難しく、また高度なスキルが要求されます。なぜなら、一般的に非営利組織では「人事権」というムチを振りかざしたり「お金(給与)」というアメを配つたり、といった手法が通用しないからです。つまり、これらのアメやムチ以外の方法で「組織マネジメント」が行われなければならないのです。余談ですが、大学の教員にはある一定の「権威」と「成績」というマネジメント手段があります。私は様々な活動を通じる過程で、ある会社が続くには「続く理由」が、無くなるには「無くなる理由」があるという考えに至りました。ポイントは「人事給与、権威、成績に頼らないマネジメント」です。

今年の「決意宣言」として、私はこの「非営利組織のマネジメント」を何らかの形にまとめるという目標を表明します。私のパラレルキャリアを最大限に活用して、自らの組織マネジメントの経験と、社会学における集団概念の知見を融合させます。アウトプットの方法は色々ありますが、その二つは本や論文にまとめること、またもう一つはセミナーや勉強会を開催することです。一朝一夕には実現できませんが、着実に歩みを進めていく所存です。